

サステナブル経営の推進 マテリアリティに対する取り組み

P.17で特定したマテリアリティに対する具体的な取り組みに対する目標・実績を示します。

重要課題(マテリアリティ)	ESG分野	ステークホルダー					主なステークホルダー	主な取り組み	2024年度目標(KPI)	2021年度		関連ページ	関連するSDGs	
		従業員	お客様/仕入先様	投資家/株主	社会	未来の子どもたち				実績	主な活動実績			
脱炭素に向けた気候変動への対応	E	○	○	○	○	◎	未来の子どもたち	バリューチェーン全体でのCO ₂ 削減の検討 再生可能エネルギー活用の検討	CO ₂ 排出量削減率 15%以上 (対2013年度比)	5.2%	・省エネタイプのコンプレッサーに更新 ・太陽光発電システム導入と次期導入検討 ・再生可能エネ電力の購入検討	P34	     	
排水および廃棄物の管理		○	○	◎	○	◎	社会	資源再利用の積極的活用	再資源化率 25%以上	20%	廃油ボイラーの設置に向けて、 環境アセスメントを計画中	P35		
水資源の確保		○	○	○	○	◎	未来の子どもたち	水使用量の削減	水使用量の現状維持 (対2019年度比 +5%以下)	1.7%	熱交換器の整備、更新により現状を維持	P33		
エコ製品の売上拡大		○	○	○	○	◎	未来の子どもたち	環境にやさしい事業形態へのシフト	環境配慮型製品の生産量 (対 総生産量 15%以上)	9.4%	バイオマス由来の原料または リサイクル原料を使用したアクリレートの 開発	P24		
環境コンプライアンスの徹底		◎	○	○	○	◎	お客様/ 仕入先様	各国、地域における 環境関連の法規制遵守	化学物質関連の法令遵守	PRTR排出量削減率 60%以上 (対2019年度比)	4.5%	JIS改正に伴う安全データシート(SDS)の 改訂		P35
		○	◎	◎	◎	◎	社会		VOC燃焼設備の導入計画を作成					
人材確保と育成	◎	◎	◎	◎	◎	従業員	大阪有機の知名度アップ	エントリー母集団形成 10%UP (対2018年度比)	56.2%	健康経営優良法人2022の取得	P37			
	◎	◎	◎	◎	◎	従業員		入社3年後定着率 100%	91%	一部の部署で 入社1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月の面談を開始				
	◎	◎	◎	◎	◎	従業員		人材育成の充実	研修に対する受講満足度 3.5点以上/5点満点[エンゲージメント]	2.92点		65歳以降も働ける制度の導入		
人権の尊重	◎	○	○	○	◎	従業員	ハラスメント対策 情報・価値観の多様化対応	コンプライアンス教育 受講率 100%(毎年実施)	100%	コンプライアンス研修実施 全従業員対象 1回 全管理職対象 1回	P39			
安全で働きやすい職場づくり	◎	◎	◎	◎	◎	従業員	健康経営の推進 ワークライフバランスの推進	エンゲージメント・サーベイ結果 快活型組織 B判定 (上位10%~30%)	C判定 (上位30%~ 45%)	エンゲージメント・サーベイ実施	P36			
	◎	◎	◎	◎	◎	従業員		1人あたりの売上総利益 50%UP (対2019年比)	29%	不採算品目の収益改善等 (製品の統廃合 等)				
	◎	◎	◎	◎	◎	従業員		(働きやすさ) 有給取得率 70%以上	55.6%	引き続き、有休取得に向けた施策検討・実施	P38			
	◎	◎	◎	◎	◎	従業員		(働きやすさ) フレックス導入率(要検討)	58.5%	アフターコロナを想定した Zoom会議、在宅勤務、フレックス導入推進				
	◎	◎	◎	◎	◎	従業員		(健康)健康経営優良法人 取得	取得	健康保険組合とのコラボ システムの導入	P40			
	◎	◎	◎	◎	◎	従業員		(安全)休業災害ゼロ/毎年	3件	現場巡視の強化による 不安全箇所の顕在化	P41			

◎ 主要なステークホルダー
○ 関係するステークホルダー

マテリアリティに対する取り組み

重要課題(マテリアリティ)	ESG分野	ステークホルダー					主なステークホルダー	主な取り組み	2024年度目標(KPI)	2021年度		関連ページ	関連するSDGs
		従業員	お客様/仕入先様	投資家/株主	社会	未来の子どもたち				実績	主な活動実績		
人材の多様性	S	◎		○	○		従業員	ダイバーシティに向けた取り組み	中途採用比率の向上 20%以上	5%	中途採用の広告強化	P38	 
		◎		○	○		従業員		管理職に占める女性の割合 10%以上(2026年度目標)	2.4%	全事業所で女性従業員による意見交換会を実施		
		◎		○	○		従業員		育児休業および育児を目的とした休暇の取得率向上 20%以上(男性)	11%	休業取得予定者と所属長・総務部担当者との三者面談を開始		
CSR調達			◎		○		お客様/仕入先様	CSR調達の構築	当社CSR調達ガイドラインへの賛同率 80%以上(購入金額ベース)	54%	委託先メーカーを中心に同意書送付および回収	P30	 
原材料の管理			◎		○		お客様/仕入先様	主要製品原料の安定調達	供給リスクの把握(製造場所、供給元マップ)		・複数購買化に向け、重要原料選定、サンプル評価実施 ・購入原料、仕入先リストの作成		
事業所のある地域への貢献		○		○	◎		社会	地域との継続的交流	社会課題の解決に向けた地域との活動件数 3件/月以上	2.5件	新型コロナウイルス感染拡大予防に配慮しつつ、地域との交流推進	P43-44	
ステークホルダー・エンゲージメント		○	○	◎	○	○	投資家/株主	サステナビリティを軸とした対話の促進	社会のサステナビリティに向き合うことで存在価値を発揮している(定性目標)		サステナビリティを意識した各ステークホルダーとの対話の促進	P45	
安心で快適な暮らしへの貢献		○	○	○	◎	○	社会	事業活動による社会貢献意識向上	新規売上高比率 10% (過去4年累積)	6.9%	テレワーク増加に伴う半導体材料、表示材料の需要増加への対応	P11-12	
サステナビリティ・マネジメント		○	○	○	○	◎	未来の子どもたち	価値創造による社会課題の解決			非石化原料を用いたバイオマスアクリレートの新規開発		
コーポレート・ガバナンスの充実	G	○	○	◎	○		投資家/株主	経営の透明性向上と経営システムの効率性向上	重大な法令違反件数 0件/毎年	0件	法令遵守意識の徹底	P26-29	  
				◎			投資家/株主		CGC準拠率 100% (より高いガバナンス水準を備える)	96%	英文開示情報の充実 業績連動型株式報酬制度の導入 政策保有株式の削減		
事業リスクのマネジメント		◎	○	○		お客様/仕入先様	リスクマネジメント体制構築	認識リスクの顕在化に伴う業績修正の発生 0件/年	0件	重点リスクの設定および対策案開示(有価証券報告書)	P30-32		
企業倫理と誠実性の追求	◎	○	○	○		従業員	経営理念の浸透	経営理念の浸透度 4.0以上	3.4	エンゲージメント・サーベイ項目と経営理念紐付け、数値化	P45		

◎ 主要なステークホルダー
○ 関係するステークホルダー

その他、ESGデータの詳細はホームページに掲載しています。

「データで見る大阪有機」
<https://www.ooc.co.jp/csr/data/>



「ESGデータ集」
 ガバナンス(G)データ
https://www.ooc.co.jp/csr/data/pdf/esg_governance.pdf?ver=1



環境(E)データ
https://www.ooc.co.jp/csr/data/pdf/esg_environment.pdf?ver=2



社会性(S)データ
https://www.ooc.co.jp/csr/data/pdf/esg_society.pdf?ver=2

